

知 事 謹 話

秋篠宮皇嗣同妃両殿下におかれましては、第25回全国障害者スポーツ大会（昭和100年記念 青の煌めきあおもり障スポ）への御臨場、併せて地方事情御視察のため、10月22日（木）から23日（金）までの2日間の御予定で、本県へお成りいただくことになりました。

「翔けろ未来へ縄文の風に乗って」のスローガンのもと、障がいのある人もない人も、スポーツを通じて互いの理解を深め、すべての人が共に支え合い、安心して暮らすことのできる共生社会の実現を目指す本大会に御臨場を賜り、悠久の歴史を奏でる縄文の風が吹き抜けるここ青森の地で、全国から集う仲間たちが心に抱く熱い思いを未来へとつなぎ、輝く瞬間をともに分かち合えますことは、参加者にとりまして大きな励みとなりますとともに、県民にとりましても、格別の喜びであります。

秋篠宮皇嗣殿下の本県への御来県は、平成23年の東日本大震災被災地御見舞に秋篠宮皇嗣妃殿下とともにお成りになられて以来15年ぶりとなります。また、秋篠宮皇嗣妃殿下におかれましては、平成30年の日本赤十字社青森県支部創立130周年記念青森県赤十字大会に御臨席を賜って以来8年ぶりとなります。

御日程といたしましては、新青森県総合運動公園総合体育館（マエダアリーナ）での「第25回全国障害者スポーツ大会開会式」への御臨席、同運動公園50mプールでの水泳競技の御覧を賜ることとしております。そのほか青森県立美術館での障害者アート展及びマルク・シャガール「アレコ」をはじめとする常設展の御覧、棟方志功の彩色技法「裏彩色」の御体験を、それぞれ賜ることとしております。

このたびのお成りが、秋篠宮皇嗣同妃両殿下にとりまして末永く心に残るものとなりますよう祈念するとともに、県民一同、真心を込めてお迎え申し上げたいと存じます。

令和8年9月25日

青 森 県 知 事 宮 下 宗 一 郎